

会議の名称	令和4年度第2回八雲町介護保険事業運営委員会
日時	令和5年3月27日（月） 13時30分～13時45分
場所	八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ ふれあいホール
出席者	委員15名（欠席4名）、随行者1名、傍聴者0名
会議の処理、てん末	
○令和4年度第2回介護保険事業運営委員会	
1. 開会宣言	
○保健福祉課長より	
2. 副町長挨拶	
○副町長より開催にあたっての挨拶	
3. 議題	
○会長より	
<p>本日の会議の審議内容につきましては、八雲町情報公開条例に規定する非公開情報が含まれておりませんので全部公開とし開催したいと思いますよろしいでしょうか。</p> <p>《異議なしの声》</p>	
(1) 報告事項	
①第9期介護保険事業計画策定に向けたアンケート調査について	
○事務局より	
1 高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について	
1 頁をお開きください。	
「高齢者保健福祉計画」は主な、福祉サービスの見込量や高齢者福祉事業全般にわたり、必要な事項を定めるものです。	
「介護保険事業計画」は介護保険サービスや地域支援事業の見込量を定めるなど、介護保険事業に関して必要な事項を定めるものとなり、2つの計画は一体のものとして作成することとされています。	
計画は3年毎に見直し、第9期の計画は令和6年度から8年度の間となり、5年度中に策定する必要があります。なお、第1号被保険者の介護保険料はこの計画において見込まれた事業費をもとに算出されます。	
2 アンケート調査について	
前回までは、策定年度に合わせて調査を実施しておりましたが、計画策定に余裕を持たせることから、1月より調査を実施しております。	
調査は、複数のアンケートからなり、一般高齢者と要介護認定者に向けた調査と、介護保険事業に対して3つ調査を行っております。	
1つ目が「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」となり、高齢者のリスクや、社会参加状況を把握し、地域診断に活用するものです。	
介護認定者を除く高齢者のうち、1,500名を無作為に抽出して郵送によりアン	

ケートを依頼しております。すでに回収期間は終了しており、回収数は769票であり、回収率は51%となっております。

2頁をお開きください。

二つ目が「在宅介護実態調査」となり、「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスのあり方を検討するためのものです。

要介護認定者のうち居宅サービス利用者 228名を対象とし、町内のケアマネジャーに協力いただきまして、106票を回収し、回収率は46%となっております。

以下、在宅生活改善調査、居宅変更実態調査、介護人材実態調査については、介護保険事業所へのアンケート調査であり、ニーズ調査と在宅介護実態調査を補完するものとなります。

これらすべての調査は現在集計中であり、今後分析を進めることとなります。

3 計画策定のスケジュールについて

3頁をお開きください。

①はアンケート調査となります。

②5月～8月にかけて 施策・事業の実施状況の評価及び課題の取りまとめを行います。7月の令和5年度第1回介護保険事業運営委員会において、アンケート結果などについて確認していただく予定。

③7月～12月に 計画目標量の設定。

④計画の骨子案と素案を9月～2月に作成。

骨子案については11月の運営委員会、素案については12月の運営委員会において協議いただくこととなります。

⑤パブリックコメントの実施を得て、計画確定。

以上、報告事項の1となります。令和5年度は計画策定年度となり、皆様方には複数回ご協議いただくこととなりますので、ご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。

○委員より

質問・意見等なし

4. その他

○事務局より

令和5年度より実施する「八雲町介護職員初任者研修受講支援事業」についてご紹介いたします。

介護人材の確保と質の高い介護サービスの提供を図るため、町内の介護保険サービス事業所に勤務している方や、介護に関心のある方に対し、介護職員初任者研修の受講費用を補助するものです。

補助対象経費は、研修に係る受講料、テキスト代、実習代とし、補助対象経費の3分の2以内の額、上限6万円補助します。皆様におかれましても、この制度をP

Rしていただき、人材確保に繋げていただければと思いますので、よろしくお願
いします。

また、「介護従事者就職支援資金貸付事業」についても、引き続き実施して
おりますので、対象者へご案内についてご協力をよろしくお願ひします。

○委員より

質問・意見等なし

5. 閉会